

分類	質問	回答
参加方法について	参加は、会社の代表 1 名でしょうか？複数名参加は可能でしょうか？	大規模実証でのアプリ利用は、複数名で可能ですが、参加申し込みに当たっては、代表者 1 名でお願いいたします。
	海外拠点や海外ベンダーの利用に制限はありますか。	大規模実証におきましては、セキュリティ制限によってアクセス不可の国はありますが、制限が無い海外からのアクセスは可能です。
	部品製造で参加予定ですが、取引先との参加の場合、例えば1製品に対し10部品（10メーカ）あった場合、すべてのメーカと参加しなくてはいけないのでしょうか？	全ての構成部品でCMPをご利用する必要はありません。
	取引先と検証する場合、取引先数の上限はありますか？	特に上限は、設けておりません。
	1つの企業で川下、川中、川上のダミー企業等でそれぞれの立場で運用を体験することはできますでしょうか？	コンソーシアムと連携し体験する事は可能です。
	大規模実証に参加する担当者は、どの程度の工数が発生する想定をしたいと思いますか？	取り扱うデータ数や検証回数によって変わります。最小限の検証であれば、業務負担になるような工数は発生しないと想定しております。
	サプライヤーから部品メーカーの間に複数の商社が存在する場合、全ての商社に参加頂く必要があるのでしょうか？	BtoB間の合意等で、取引関係を構築いただければ、全ての商社が参加する必要はありません。
	説明していただいていたら申し訳ございません。CMP大規模実証参加するためにアプリケーションを事前準備する必要があるのでしょうか。川中として単独で参加し対応できるのでしょうか。	NEC、富士通、Sotasのアプリベンダーから一社選択いただき、アプリへのアクセス準備を選択頂いたアプリベンダーと事前に調整いただく必要があります。 また、一社での参加の場合、コンソーシアムと連携した検証に参加いただく事になります。
参加ポジションについて	弊社は川下メーカーですが、一部事業部では部品製造し出荷しています。この場合、申し込み時の「サプライチェーンでの位置づけ」はどこを選択すればよいでしょうか。また、この位置づけの選択で実証の内容が変動するのでしょうか。	申し込みの際、参加ポジションを一つ選択してもらいますが、この選択によって、大規模実証で実施するポジションを制限する事はありません。 参加企業の社名とポジションをリスト公開し、全ての参加企業様と共有します。 このリストの目的は、あくまでもチャネル構築を推進するための参考情報です。
	以下の項目の複数選択は可能ですか？申し込みフォームでは単一選択のみ可能なように見えます。項目：「2. 主要製品事業におけるサプライチェーンでの位置づけ（参加されるポジション）」	
	大規模実証で参加するポジションを一つだけ選んで申し込みの目的は何でしょうか。参加するポジションを一つ選んでも、その位置以外の業務の検証を行っても良いでしょうか。例えば、最終製品（川下）を選んで参加する場合、部品製造などの立場（顧客への回答が発生する立場）での参加・業務検証をしても良いですか。（背景：自社内の事業部・組織によってポジションが異なるため、複数の立場での参加・検証が望ましいです。もし別のポジションでの業務を実施して問題ない、または同一企業内の複数の部門がそれぞれ別のポジションで参加・業務検証することが可能 というのであれば、申し込み時点でポジションを一つしか選べなくても問題はあります。）	
	大規模実証に参加する企業は開示されますでしょうか？	
	参加形式に関して、①コンソーシアムと連携して参加するを選択して実証開始した後、共同で参加できる取引先が見つかった場合、取引先との検証への移行は可能でしょうか。	
	取引先と共同で参加する場合、社名とポジションの公開は必須になりますか？	
データについて	弊社は電気電子業界で、chemSHERPAを利用しています。そのため、全成分情報をサプライヤーに依頼していない、現在の懸念物質のみ回答しているサプライヤーもあります。そのため、新たな規制物質の変更があったとしても、フラグが立つイメージがわかりません。事前に全成分情報を取り寄せる必要があるのでしょうか。	特に、事前に全成分を取り寄せる必要はありません。 最初の調査依頼を行い、業務に従い必要な成分情報入手する事になります。
	大規模検証には、テスト用のデモ組成などの提供はありますか？あるいは、実務データのみで行くことを前提としていますか？	テスト用の仮想データをコンソーシアムから提供いたします。（一覧で開示する予定です。） また、実際の取引関係の中で、実データをご利用頂いても構いません
	各機能の検証を行うために、ダミーの成分情報、品名一覧の提供はあるのでしょうか？	
	まだ顧客からはCMPIについて何の話も来ておらず、今後やるかも分かりません。今現在大規模検証に参加する意味はありますか？その際やり取りする材料は顧客の物を使う事はできません。どうしたいのですか？	
	実証期間中に伝達対象物質の更新が4回予定されていますが、具体的な物質でなく検証用のダミーデータのような形で仮想の物質情報を登録される予定でしょうか。（必ずしも各社の取扱物質に新たな伝達対象物質が含まれるとは限らないため）	コンソーシアムから提供する仮想データは、物質リスト改定に伴い、伝達必須となる物質を盛り込んだ成分構成の物を準備する予定です。
	2. 機能チェックを実施するため、1機能で1品番実施すると、何通りの品番情報が必要になるのか？、そのためのチェックリストの提供はありますか？	3月の参加説明会で、テストシナリオ、要件を説明・提供いたします。 その内容に沿って、データのご準備を進めていただく事になります。
	大規模実証に参加するにあたり、参加費用は発生しますか？また、大規模実証で入力した自社データはその後どう扱われますか？	大規模実証で利用されたデータは、実証後全て消去いたします。
	大規模実証でベンダーを選択する際に制約はありますか。どのベンダーも選択可能ですか。また、大規模実証中に複数のベンダーをテストすることは可能ですか。	実証期間内で複数のアプリは利用可能ですが、最初は、1社を選定し、利用開始してください。
	実証期間中並行して複数のアプリベンダーを使用してみることが、可能でしょうか？	
	大規模実証期間内で複数のアプリケーションを試したいのですが、可能でしょうか。	
アプリについて	検証期間内に複数のアプリを試すことは可能でしょうか。	大規模実証におきましては、 ・NECは、化学品からFA、成形品、最終川下の全ての範囲で利用可能 ・富士通は、成形品～最終川下の範囲 ・Sotasは、化学品のみ となります。 また、相互のアプリ間の互換性は、担保されております。
	聞き逃してしまったかもしれないのですが、アプリケーションで化学物質のみに対応していたり、逆に成型品のみに対応している票が表示されていたが、これらのベンダーの製品は将来的にも片側だけに対応ということなのでしょうか？それとも大規模実証期間中は片側にしか対応していないということでしょうか？	
	アプリケーションによって操作方法は変わるのでしょうか。異なるアプリケーションでサプライヤーとやり取りする場合、互換性は問題ないでしょうか。	
	アプリベンダー、NEC、富士通、Sotasの特異な部分は何ですか。ポイントを簡単に説明してください。選択の参考にしたい。	2月にアプリの利用説明会を開催する予定ですので、その際に、ご確認下さい。
	アプリベンダーを比較検討して1社だけを選定するにあたり、現状公開可能な各ベンダーのアプリの資料（操作画面のイメージやドラフト版のマニュアル、機能一覧など）はありますか。	
	デモ画面での説明ありませんか？	
	大規模実証に当たりCMP操作説明書もつけていただけるのでしょうか？	大規模実証におきましては、日本語だけとなります。 各社セキュリティ要件が異なりますので、アプリベンダーとご相談下さい。
	実証で使用するアプリは日本語だけですか？英、中などがありますか？	
	クライアントのOS、のバージョンが指定していますが、まだ、Windows10を使用している会社も多いと思います。セキュリティの関係で使用できないアプリはありますか。	
	大規模実証で行うアプリは大規模実証でのみ利用で本番では使用しなくてもよいとの認識であっておりますでしょうか？	ご理解通りです。
	CMPアプリケーションは必ず使用しなければならないのでしょうか。また、CMPへ直接アクセスして情報を入力することはできないのでしょうか。アプリケーションを利用する場合には、どのようなメリットがあるのか教えてください。	大規模実証期間中は、アプリの利用は必須です。
	アプリケーションを使わずに直接CMPIに情報入力することはできないのでしょうか？	
	聞き逃していたら申し訳ないのですがアプリを使用しないとcmpは利用できないというイメージでしょうか？	
	大規模実証に参加する場合、利用料は無料との事ですが、開発ベンダーによりますが、クラウドの場合はPCへのインストールは必要なしと考えて問題ございませんか。	クラウドの場合、不要です。
	実証期間中はアプリ料金は発生しますか。	大規模実証におきましては、利用料は、発生しません。
chemSHRPA連携	CMPIに登録したデータから、逆にchemSHERPAを作成することも出来ますか？（実際に運用が始まった後も、CMPIに参加しない企業のためだけにchemSHERPAをこれまで通りの方法で作成することを避けたいため）	実証期間の初期段階においては、NECアプリは対応可能です。
	chemSHERPAはCIとAIがありますが、CMPでも同じように2種類に分かれているのでしょうか？また、chemSHERPAで作成したデータをCMPIに読み込むことは可能なのでしょうか？	
申し込み締め切りについて	今回の計画説明会に参加できていない企業からは大規模実証に直接申し込みはできないでしょうか	一応、一度1月末に〆切させていただきますが、その後も申し込みは受け付けます。 また、3月に大規模実証の具体的な実施内容を説明する参加説明会を開催いたします。
	は1月末以降は	
	2月以降に大規模実証への参加を申し込むことはできるのでしょうか？	
その他	仕入先に参加を促したいのですが、今後も説明会の予定はありますか？あれば教えてください。	大規模実証期間中は、6月、7月、8月の各月に物質リスト改定と湯尾申告候補物質を一回行います。特に、法規制やchemSHERPAとの連携ではなく、仮想として実施です。
	CMPコンソから追加物質の通知が行われるとありますが、検証では6月頃から毎月更新があるようですが、実際はどのような頻度で通知がくるのでしょうか。各法規制の改正のタイミングなのか、chemSHERPAのような定期的な更新なのでしょうか。	
	仕入れ先として、海外の原材料メーカーも多くあります。海外のメーカーの参加は、現在どの程度想定していますでしょうか？電子電機、自動車業界の会社以外へ向けての大規模実証への参加、開催の案内はどのような状況でしょうか？	
	大規模実証は、コンソーシアムの委員会メンバーの川下企業が、取引先に声をかけて実施するのがメインではないかと考えているが、すでに声掛けを開始されているのか？	コンソーシアム会員の川下企業からの声かけは、お願いしております。
	取引先との参加で実務で検証の場合、実際の製品での検証においてアプリベンダーとの機密保持契約等の締結は可能ですか。	ご利用いただくアプリベンダーとご相談下さい。
	大規模実証に対するアプリ、CMO利用規約の取り交わしについてご教授ください。	大規模実証におきましては、特に取り交わしを行う事は行う予定はありません。
	化学品から成形品までのアプリ利用者はNEC一択になりますが、選択肢が無いのは問題では？増えるにしてもいつになるのか？	大規模実証以降、各アプリベンダーが対応範囲拡大すると聞いています。
	明日以降公開されるダウンロード資料は、取引先に配布してもよろしいでしょうか？	大丈夫です。
	ネット接続が途中で切れてしまったため、参加網込みのチャット記事が見えなくなっていました。弊社はCMPコンソの会員ですが、大規模実証への参加申し込みはメールでも案内いただけないでしょうか。	CMPコンソーシアムのH.P. にアクセスいただくか、下記 URLにアクセスをお願いいたします。 https://tayori.com/form/ffe5bc6a14ba5f50327acbd0fb2b14bb5652db6c/
	コンサルティング、教育事業者は、何故参加できないのですか。	大規模実証期間中は、正式リリース前の無料アプリを利用する関係ですので、アプリベンダーが許与されるか否かはアプリベンダーの判断となります。

追記

○

○

○

○